

様式第114号の欄に「」を記入する。

1 【「刊行物等」】の欄には、特許法第30条第2項の適用を受けようとする場合において、発明が特許法第29条第1項各号のいずれかに該当するに至つた事由に関する情報（例えば、試験を行ったときは、試験を行った日、場所等、刊行物に発表したときは、発行者名、刊行物名、巻数、号数、発行年月日等、電気通信回線を通じて発表したときは、掲載年月日、掲載アドレス等、集会において発表したときは、集会名、開催日等、博覧会に出品したときは、博覧会名、開催日等）を記載する。

様式第104号の欄に「」等「大学等技術移転促進法」等「大学等における技術に関する研究成果の民間事業者への移転の促進に関する法律」等「産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法第57条」等「若しくは産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法第57条の規定の適用を受けようとするとき、」等「第17条第2項第1号から第5号まで、第10号及び第11号の規定の適用を受けようとするとき、」等「第17条第2項第1号から第5号まで、第10号又は第11号、」等「第17条第2項第1号（第2号、第3号、第4号、第5号、第10号又は第11号）」等「第17条第2項」等「第17条第2項第6号から第9号まで」等「第17条第2項の規定の適用を受けようとするとき（同条第1項第4号又は第5号に掲げる者が出願審査の請求をするときに限る。）」等「第17条第2項第6号（第7号、第8号又は第9号）」等「第17条第2項」を記入する。

様式第113号の欄を回様式の欄に「」等「回様式」を記入する。

1 特許法第184条の4第4項の規定により、翻訳文を添付して提出するときは、「【手数料の表示】」の次に「【その他】」の欄を設けて、「特許法第184条の4第4項の規定による翻訳文の提出」と記載する。

様式第114号の欄に「【物件名】」等「【物件名】」を記入する。

様式第114号の欄に「第30条第1項」等「第30条第2項」を記入し、回様式の欄に「」等「回様式」を記入する。

様式第114号の欄に「」等「」及び「」並びに様式第104号及び様式第25の備考1」を記入し、回様式を回様式に「」等「回様式」を記入する。

8 「（国籍）」は、外国人の場合に限り記載する。ただし、その国籍が「住所（居所）」の欄に記載した国と同一であるときは「（国籍）」の欄は設けるには及ばない。

様式第117号の欄に「」等「」及び「」並びに様式第114号の欄に「」等「」及び「」を記入する。

様式第111号「様式第62（第46条）」及び「及び第46条の3」を記入し、回様式の欄に「」を記入する。

6 訂正審判を請求項ごと又は一群の請求項ごとに請求するときは、「請求の趣旨」の欄は、第46条の3第1項及び特許法第131条第3項に規定するところに従い、請求項ごと又は一群の請求項ごとの請求である旨を記載する。

様式第111号の欄に「記載する。」等「記載し、」等「訂正事項」及び「訂正の原因」の欄は、請求項ごと又は一群の請求項ごとに請求をする場合にあつては、第46条の3第2項及び特許法第131条第3項に規定するところに従い、請求項ごとに又は一群の請求項ごとに、明細書又は図面の訂正との関係を記載する。」等「回様式」に「様式第25の備考1」等「様式第56の備考8」を記入する。

様式第113号の欄に「様式第63の2（」等「第46条の3及び」等「回様式」に「様式第25の備考1」等「様式第56の備考8」を記入し、回様式を回様式に「」等「回様式」を記入し、回様式に「」等「回様式」を記入する。

2 「請求の趣旨」の欄は、請求項ごと又は一群の請求項ごとに請求をする場合にあつては、第46条の3第1項及び特許法第134条の2第9項において準用する同法第131条第3項に規定するところに従い、請求項ごと又は一群の請求項ごとの請求である旨を記載する。

3 「請求の理由」の欄は、「1．設定登録の経緯」等「2．訂正の理由」等「3．訂正事項」等「4．訂正の原因」のように項目を設けて記載し、「3．訂正事項」及び「4．訂正の原因」の欄は、請求項ごと又は一群の請求項ごとに請求をする場合にあつては、第46条の3第2項及び特許法第134条の2第9項において準用する同法第131条第3項に規定するところに従い、請求項ごとに又は一群の請求項ごとに、明細書又は図面の訂正との関係を記載する。

様式第113号の欄に「第134条の2第3項」等「第134条の2第5項」を記入する。

様式第113号の欄に「第134条の3第1項」等「第134条の3」を記入する。

様式第114号の欄に「様式第25の備考1」等「様式第56の備考8」を記入する。

様式第114号の欄に「」等「」を記入する。

様式第65の5の2（第50条の2の2関係）

訂正請求取下書

（平成 年 月 日）

特許庁審判長 殿

- 1 事件の表示
- 2 訂正請求人
  - 住所（居所）
  - （電話又はファクシミリの番号）
  - 氏名（名称）
  - （国籍）
- 3 代理人
  - 住所（居所）
  - （電話又はファクシミリの番号）
  - 氏名（名称）
- 4 添付書類の目録  
〔備考〕

様式第3の備考1から3まで、7から11まで及び14から16まで、様式第5の備考3、様式第10の備考6、様式第25の備考1、様式第57の備考2並びに様式第63の2備考1と同様とする。

様式第114号の欄に「鑑定を求め事項」等「鑑定を求める事項」を記入する。

様式第114号の欄に「様式第25の備考1」等「様式第56の備考8」を記入する。

様式第114号の欄に「第69条第4項の規定により大学等技術移転促進法」等「第69条第4項の規定により特許法第109条、大学等における技術に関する研究成果の民間事業者への移転の促進に関する法律」等「第17条第1項第1号から第5号まで、第10号及び第11号」等「第17条第1項第1号から第3号まで」等「大学等技術移転促進法」等「特許法第109条の規定による特許料の1/2軽減」等「大学等における技術に関する研究成果の民間事業者への移転の促進に関する法律」等「第17条第1項第1号（第2号、第3号、第4号、第5号、第10号又は第11号）」等「第17条第1項」等「第17条第1項第6号から第9号まで」等「第17条第1項第4号若しくは第5号」等「第17条第1項第6号（第7号、第8号又は第9号）」等「第17条第1項」を記入する。